

1. 意見

私の暮らす中川町では、天塩川の支流でアンモナイトの化石が出土しサケマスふ化場があった子供達が毎年稚魚を放流したり、河川敷の公園では老人から子供までパークゴルフに興じています。

ところが昨年の春、天塩川の増水のためパークゴルフ場は水浸し、JR線も中川～苫威子府間で運休、たまたま札幌からの出張帰りと重なり代替運行のバスの中で、道路際まで増水した天塩川を眺めながら「自然の力はすごい」と思っていました。(別紙に続く)

天塩川水系河川整備計画(原案)に関する意見書 (その2)

普段の天塩川は私たちに多くの恵みを与えてくれます。

「この自然を大切にしたい・守っていききたい」多くの人が願っています

私も、毎年行われる河川敷の一斉清掃や、河川敷の植樹会に参加したこともあります

しかし、時折見せる驚異・猛威も天塩川の姿です

「堤防があと1m高ければ」と思った人もいないのでしょうか

河川の整備と自然保護は絶対に両立しないのでしょうか、人命を守るため・町を守るため

必要な整備は断固行う、そして遺すべき自然は断固保護すべきだと思います

必要な護岸工事を行う・必要なダムも造る、私はそれでいいと思います

自然保護のため立ち入り禁止措置をとる・調査研究をする、それでいいと思います

車の両輪のようにどちらも大切なものだから

私は、私のできる範囲でこれからも自然保護活動に参加します

また、必要な河川整備を早急 to 実施するよう訴えていきたいと思っています。

以 上

意見具申者 菅 登

